

津山ふぁみ・さぽーニ通信

No.61 2019/5月



「平成」が終わり、「令和」の時代に入りました。テレビ、新聞などでも平成を振り返る特集が多く見受けられましたが、皆さんにとっての平成はいかがだったでしょうか。

津山ファミ・サポも平成に誕生し、皆さんのご協力により助け合いの輪が広がっているところですが、これまでの出来事を少し思い出してみましよう。

平成クイズの問題を出しますので、考えてみてくださいね。

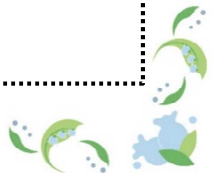
問1 津山ファミ・サポの設立はいつ？

問2 これまで活動件数が一番多かったのはいつ？

問3 会員数が1000人を超えたのはいつ？

答は最後のページに書いてあります。

*令和の時代が希望の持てる時代となりますように！



令和元年行事予定

4月 ミニさろん 毎月第4水曜日 10:30~12:00 会場は「さん・さん」 の和室です。 申込み不要、いつでも参加OK。	5月 29日(水) 会場は 加茂町公民館 ●10:30~12:00 出前ミニさろん ●12:00~12:30 交流茶話会 参加費¥100	6月 26日(水) 10:30~12:00 子育てサポート講習会 「子どもの遊び」 こどもと歌って楽しむ童謡 講師：大島 良子さん 童謡ひろばうたわらべ代表
7月	8月 21日(水) 10:30~12:00 子育てサポート講習会 「保育の心」 地域での良き子育てパートナーとは 講師：萬代 芳子さん 美作大学講師	9月 18日(水) 10:30~12:00 交流会「さん・さん」共催 「身体のバランスを整える 楽しい健康体操」(仮) 講師：谷口 陽子さん 美作大学講師
10月 10日(木) 10:30~12:30 子育てサポート講習会 「安全・事故予防」 ・子どもによくある事故とその予防 ・救急法とAEDの使い方など 講師：津山圏域消防組合職員	11月 13日(水) 10:30~12:30 提供会員交流会 「かんたんカラフル袋作り」 色とりどりの荷紐をかぎ針編みで作ります。指導は岡嶋 京子さんです。	12月 14日(土) または15日(日) 時間は未定 ・「さん・さん祭り2019」で クリスマス交流会(内容未定) ・活動展示(文化展示ホール)
1月	2月	3月 23日(月) 10:30~12:00 子育てサポート講習会 「心の発達とその問題」 配慮を必要とする子どもへの関わりかた 講師：津山市健康増進課臨床心理士

*会場は、5月以外全て「さん・さん」です。

*行事の内容については、ホームページ、チラシ、広報津山、県北情報誌「JAKEN」などをご覧ください。

～子育てサポート講習会の報告～



3月6日（水）

「子どもたちの健やかな成長のために」～児童虐待のない津山市を目指して～

講師 津山市こども子育て相談室 室長 高見 典幸さん

「虐待」と聞くと虐待で被害を受けた子どもの方に意識が向きますが、親の置かれた境遇にも虐待を引き起こす要因があることも考えられます。虐待による悲惨な事故が頻繁に報道される中、津山市の現状を聞き、児童虐待の発生要因や心身と脳に及ぼす影響を学び、周囲にいる大人が子どもを守る必要があると感じました。

こども子育て相談室は津山すこやか子どもセンターにあり、児童相談、児童虐待対応などの児童福祉に関する業務を行っています。

内 容

1. 津山市の児童虐待の現状

通告件数や判定件数、要保護児童、要支援児童の現状と内訳などを表やグラフ等を使っての話。また、発生の要因として、家庭環境、保護者側の状況、子どもの状況があるとの説明。

2. 児童虐待による子どもへの影響

大人が知っておかなければならないことは、暴力によるけがが致命傷になること、栄養不良から発育に遅れがでること、心理的虐待でも身体的な影響がでること。また、外傷による脳の損傷や、心理的な不安により中枢神経の発達に遅れがでるなど、知的な発達に影響がでること。さらに、精神面、心理面や行動面にまで影響を及ぼすということを特に親には知ってもらいたい。

3 児童虐待をなくすために私たちにできること

- ・地域で見守り、声かけなどをして親子の身近な支援者になる。
- ・近所の家の様子や登校中の子どもの様子が気になるなど、支援が必要な親や家庭に気付いたら通告し、状況を伝える。（通告は支援の始まり）

◎放置することで重大な結果にならないために支援のきっかけを作ってあげる。

通告先

通常・・・津山市こども子育て相談室 32-7027

緊急な場合・・・津山児童相談所 23-5131

全国共通ダイヤル・・・189（いちはやく）

サブ・リーダーの皆さんです

お願いします！

岸本芳郎さん

膝の座り心地
抜群です

間庭早苗さん

困った時の力
強い味方

小林喜代子さん

優しい声かけが
安心です

四木美代子さん

おおらかな包容
力の持ち主

土居敦子さん

子育て世代の
正義の味方

香山景子さん

ご一家が笑顔で
協力

変更のある方は届け出を

- ・引越しをした
- ・電話番号が変わった
- ・子どもが生まれた
- ・入園・入学をした

その他何でも、登録時より変更が生じた方は、ご連絡ください。

健診受診について

提供会員、両方会員の皆さん、健康管理は十分ですか？ 結核検診などを受けて、いつまでもお元気でファミ・サポの活動をお願いします。

*センターが休みの時の連絡はサブ・リーダーさんへ

会員のページ

＊～ 横部志津佳さんにお話を伺いました ～＊

サポート開始から1年近く経ち、依頼会員と3組の提供会員が久しぶりに顔を合わせました。

和やかな雰囲気の中で行われました。

① ファミ・サポとの出会いは？

13年前結婚で津山に来ました。3人の子どもの生まれ、家族の協力を得て、結婚前からの倉敷の職場に毎日通勤しています。

息子が4カ月の頃、気持ちが沈んでしまい息子を抱えて、ふと見たファミ・サポのチラシに藁をもすがる思いで向かいました。

しかし、なかなか思い切れず、扉の前でウロウロしていると、ファミ・サポの方が声を掛けくださいました。ずっとこらえていた気持ちが堰を切り、涙が出てきました。否定することなく、ゆっくり話を聞いていただき、気持ちは少しずつ落ち着いていきました。

＊～提供会員の一言感想～＊

たかちゃんは家族に愛され、大切に育てられていますね

「お父ちゃん好き」と感情が表せるようになったんだね。



写真正面は依頼会員の横部志津佳さんご一家 手前右より提供会員の片田さんご夫妻、岸本さんご夫妻と渡邊さん

「おはようございます」とあいさつができるようになりましたね

「木曜・金曜片田さん」と担当の日のことを言うてくれました。

＊～横部志津佳さんのつづき～＊

② どんなサポートが必要に？

最初にファミ・サポを訪れてから6年、息子が支援学校に通学することになり、バス乗り場まで毎朝保護者の送りが必要ということを知りました。共働きであり、私が家を出るのは6時30分頃ということ、夫もバスの出発時間までの対応は難しく困っていた時に、帰宅中に「エフエムつやま」でファミ・サポのお知らせを聞き、その足でファミ・サポに相談に行きました。

その後ファミ・サポから、提供会員3組のご夫婦に頼めそうだと連絡があり、皆さんと私たち家族が顔を合わせる機会を作ってくださいました。息子の様子やサポートをしていただく内容、イレギュラーな時の対応について話し、また、サポートして下さる方からも質問などを受け話し合いをしました。

皆さんの前向きな姿勢がとても力強く感じられ、お願いすることにしました。

③ 貴俊くんの様子は？

提供会員の方、学校関係者、療育の事業所の方、多くの方に支えられ、少しずつ成長しています。

1年を終える頃に、皆さんでお会いする座談会がありました。息子が、それぞれに見せている顔が違うなど「人を見分けて振舞っている!？」と驚きの声もあがりました。挨拶をしたり、手を握ったり、歌と一緒に歌ってもらったりと楽しく登校させていただいています。

④ サポートの感想は？

サポートをお願いした当初は、息子の特性を理解してサポートをしてもらえる方がいらっしゃるか？毎日、忙しい時間帯のサポートをして下さる方がいらっしゃるか？また「親のしなければいけないことを人に頼むのはどうか」という意見があったりと不安はありました。

サポートが始まってからも、みなさんにご迷惑をおかけしていないか「無理だった」「難しかった」と言われるのでは・・・と不安でしたが、みなさん、それぞれに工夫をして下さっています。毎月書いて下さっている報告書を見ると息子の様子がよくわかります。また、「送る」というサポートだけではなく息子の成長も見守って下さっているのも感じ、感謝の気持ちと尊敬の気持ちばかりです。

＊～ 最後にメッセージを！ ～＊

ファミ・サポのチラシは度々、目にしていたのに、自分にサポートが必要になり、改めて制度について認識しました。そう考えると、まだまだこの制度の認知度は高くないのかもしれないと感じました。

「子どものことを人に頼む」と言うことに抵抗感があったり、周りの意見が気になったり、色々なハードルもあると思います。でも、たくさんの人と関わって成長させてもらえることもありますし、サポートをしていただくことで子どもとの時間を大切にできることもあると思います。

多くの方に知っていただいて、依頼会員だけでなく、提供会員にも興味をもっていただければと思います。



会員さんにお尋ねします

6月末までに
お知らせください

依頼会員さんで
一番下の子どもさんが
小学校を卒業した方、
ご連絡ください！

どちら
ですか？

提供会員になる

今、サポート可能

将来、サポート可能

退会する

退会届を提出
または、電話連絡

どのようなサポートを
していただけますか？

両方会員さんで
一番下の子どもさんが
小学校を卒業した方、

今後は、自動的
に提供会員に
変更されます

退会希望の方は
退会届を提出
または、電話連絡

提供会員さん！
いつもファミ・サポに
ご理解、ご協力ありが
とうございます。
近況をお知らせく
ださい。

どちら
ですか？

サポート可能

ご無沙汰の方、
近況を教えてください。

状況が変わり、
サポートできな
いので退会する

退会届を提出
または、電話連絡

平成
クイズの
答

問1 設立は12年11月、活動開始は13年1月からでした。初年度の会員数は104人でした。ちなみに31年4月末の会員数は、下記の通りです。

問2 17年でした。当時学童保育の終了時間が早く、仕事などで親の帰りの遅い家庭のファミ・サポ利用が多い状況が続きました。現在は、学童保育の充実や他の支援施設も増え、また、少子化の影響もあり利用件数は減ってきています。

問3 25年3月です。毎年、入退会が繰り返され総数は1000人余りを推移しています。

＊平成17年の合併により、加茂、阿波、久米、勝北の地域も津山市になり活動の範囲が広がりました。

お問合せ 津山ファミリー・サポート・センター TEL：31-8753
〒708-8520 津山市新魚町 17 番地 アルネ・津山 5 階「さん・さん」内
＜開館時間＞ 月・水～金 10：00～19：00 土・日 10：00～18：00
＜休館日＞ 毎週火曜日・祝日・年末年始

会員数 1054 人 （依頼会員：562 人 提供会員：440 人 両方会員：52 人）平成 31 年 4 月末現在